

## 学習シラバス 数学科

科目名	単位数	学 科・学 年・類 型
数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ	3・2・1	普通科・第1学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 数と式、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質、整数の性質、式と証明、複素数と方程式、図形と方程式について理解を深めます。</p> <p>2 数学の基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを活用する能力を育てます。</p> <p>3 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。</p>
使用教科書・副教材等	改訂版数学Ⅰ（数研出版） 改訂版数学A（数研出版） 改訂版数学Ⅱ（数研出版） サクシード数学Ⅰ+A（数研出版） 他

### 2 学習計画及び評価方法等

#### (1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査 範 囲
1 学 期	数学Ⅰ 1章 数と式 1 式の計算 2 実数 3 1次不等式 4 集合と命題	4	数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念を理解できるようにします。 また、式を多面的に見たり処理したりするとともに、1次不等式を事象の考察に活用できるようにします。	中 間 考 査
	数学Ⅰ 2章 2次関数 1 2次関数とグラフ 2 2次方程式と2次不等式	6		2次関数とそのグラフについて理解し、2次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにします。
	数学A 1章 場合の数と確率 1 場合の数 2 確率	7	場合の数を求めるときの基本的な考え方や確率についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにします。	期 末 考 査
	<p>【課題・提出物等】</p> <p>1 授業で配布される演習プリント</p> <p>2 日々の演習（チャート式数学Ⅰ+A）提出ノート、考査訂正ノートなど</p> <p>【1学期の評価方法】</p> <p>定期考査（中間考査・期末考査）の成績、課題・提出物の内容及び学習活動への参加の仕方や態度等で評価します。</p>			
2 学 期	数学Ⅰ 3章 図形と計量 1 三角比 2 三角形への応用	8	三角比の意味やその基本的な性質について理解し、三角比を用いた計量の考えの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにします。	中 間 考 査
	数学Ⅰ 4章 データの分析	9	統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにします。	中 間 考 査
	数学A 2章 図形の性質 1 平面図形 2 空間図形	10	平面図形や空間図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにします。	期 末 考 査
	数学A 3章 整数の性質 1 約数と倍数 2 ユークリッドの互除法 3 整数の性質の活用	11	整数の性質についての理解を深め、それを事象の考察に活用できるようにします。	期 末 考 査
	課題学習	12		期 末 考 査

2 学 期	【課題・提出物等】 1 授業で配布される演習プリント 2 日々の演習(チャート式数学Ⅰ+A)提出ノート、考査訂正ノートなど			
	【2学期の評価方法】 定期考査(中間考査・期末考査)の成績、課題・提出物の内容及び学習活動への参加の仕方や態度等で評価します。			
3 学 期	数学Ⅱ 1章 式と証明 1 式と計算 2 等式と不等式の証明	1	整式の乗法・除法及び分数式の四則計算について理解できるようにするとともに、等式や不等式が成り立つことを証明できるようにします。	学 年 末 考 査
	数学Ⅱ 2章 複素数と方程式	2	方程式についての理解を深め、数の範囲を複素数まで拡張して2次方程式を解くこと及び因数分解を利用して高次方程式を解くことができるようにします。	
	数学Ⅱ 3章 図形と方程式 1 点と直線 2 円 3 軌跡と領域	3	座標や式を用いて、直線や円などの基本的な平面図形の性質や関係を数学的に表現し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにします。	
	数学Ⅰ・数学Aの問題演習		数学Ⅰ及び数学Aで学んだ内容を復習し定着を図るとともに、応用問題を解けるようにします。	
【課題・提出物等】 1 授業で配布される演習プリント 2 日々の演習(チャート式数学Ⅰ+A)提出ノート、考査訂正ノートなど				
【学年末の評価方法】 3学期の成績を1・2学期と同じ基準で算出し、1・2・3学期の評価を算術平均します。				
確かな学力を身に付けるためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容全般において数学の基本的な知識の習得と技能の習熟を図ります。その内容は数学Ⅱや数学Ⅲ等に継続していく大切な教科です。</li> <li>・数学的な見方や考え方のよさについては、日常生活の中でも実感することができます。問題解決等にあたって、問題を数学の対象としてとらえ、具体的な手順などを考えることや、数学的な計算や処理ができることが数学の理解を深めることとなります。</li> <li>・数学という教科は単に計算が得意であればよいというものではなく、物事を筋道立てて考えることがとても大切です。その考え方が他の教科や社会一般の中で役立つこともたくさんありますので、学習を大切にしてください。</li> </ul>			
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	指示された範囲の予習をきちんとし、問題意識を持って授業に臨みましょう。			

## (2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容	評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動への参加の仕方や態度</li> <li>・授業の中で使用するプリント</li> <li>・授業ノートのまとめ</li> <li>・チャート式等日々の演習</li> </ul>
数学的な見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査(文章問題の解答)</li> <li>・授業の中で使用するプリント</li> <li>・質問に対する発表の内容</li> <li>・チャート式等日々の演習</li> </ul>
数学的な技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査(問題の解法)</li> <li>・授業の中で使用するプリント</li> <li>・質問に対する発表の内容</li> <li>・提出物</li> </ul>
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・確認テスト</li> <li>・小テスト</li> </ul>